

令和7年度（学び続ける教師を応援する）しまだい学校教員研修 ※ハイフレックス型

研修名	子ども理解とかかわり ～特別支援教育の視点から～ (※反復開講)				
資質向上に関する指標（文科省）	特別な配慮や支援を必要とする子供への対応 教職に必要な素養	プログラム指標 (しまだい)	子ども支援		
キャリアステージ	自立・向上期（～10年目）	○	研修レベル	基礎（学部1・2年レベル）	
	探究・発展期（10～20年目）	○		応用（学部3・4年レベル）	○
	充実・円熟期（20～30年目）	○		発展（大学院レベル）	
開設日	令和7年10月30日（木）午後	時間数	3時間	受講定員	30名
会場（対面）	山陰教員研修センター (島根大学教育学部附属義務教育学校前期課程に併設)	所在地	島根県松江市大輪町416-4		
授業形態	講義	対象校種	全校種		
実施方法	対面（集合型）またはYouTube Live 視聴（オンライン非同期型）のいずれかを選択）	対象教科	全教科		
		対象職種	教諭、養護教諭、 その他（広く学校教育関係者）		
担当講師	はら ひろじ 原 広 治（島根大学教職大学院 特任教授）				
研修内容	特別支援教育の制度化から10余年が経過した今日、園や学校においては、子どもを理解し支える多くの取組が展開されています。「教育的ニーズ」を把握しそれに応えるというこれまでの特別支援教育に関する実践を振り返りながら、これからの特別支援教育のあり方について、「心育て」をキーワードに検討していきます。				
日程 ※研修の進み具合によっては、予定時間を変更することがあります。	時間	内容 ※研修中は適宜休憩をとります。			
	13:10～13:30	受付			
	13:30～13:40	オリエンテーション ※YouTube Live 配信開始			
	13:40～15:00	講義：特別支援教育のこれまで			
	15:00～16:30	講義：特別支援教育のこれから ～子どもの心を育てるかかわり			
16:30～16:45	「実施後アンケート」記入・事務連絡 ※「研修の課題・振り返り」の記入は研修時間内で随時				
研修に関して各自準備するもの	<u>(対面で受講する場合)</u> ・募集要項に記載の携行品等をご持参ください。 <u>(YouTube Live 視聴で受講の場合)</u> ・YouTube Live が視聴できるようパソコン、ネット環境の準備をお願いします。 ・YouTube Live の URL、研修課題入力用の書式、課題提出用フォームの URL、実施後アンケートの回答フォームの URL 及び講義資料は教師教育研究センターホームページより入手してください。その際のホームページの URL 及びパスワードは受講決定後お知らせします。				
事前課題	・特になし				
その他	・YouTube Live 視聴で受講された方は、研修課題は課題提出用フォームにアップロードし、実施後アンケートは回答フォームに入力し、送信してください。 ・YouTube で配信された動画は、配信日を含めて3日間、視聴することができます。 ・講義の内容に関する質問等に、メールで対応します。 <a href="mailto:hara-hiroji@edu.shimane-u.ac.jp">hara-hiroji@edu.shimane-u.ac.jp</a> まで、ご連絡ください。 ※本講座は、8月5日（火）鳥取県教育センターで実施する講座と同じ内容です。				